



在北海道各国総領事に聞く

駐札幌大韓民国総領事

姜 益淳 氏

北海道洞爺湖サミットで、何を期待しているか。

姜 サミットは、北海道を世界に宣伝する大きなチャンスだと思つて、内容を、特に環境問題が重要だと思つて、自分は先進国が力を入れて、自分たちで解決しなければならぬ問題だ。発展途上国に対して、資金の支援のほかは技術支援をして地球温暖化の対策を立てなければいけないと思つて。

洞爺湖サミットは北海道ばかりではなく、日本にも世界にもいきつかけになる会議だと思つて、具体的な解決策が出れば、北海道で決めたこととして、北海道といふ名前が歴史に残るチャンスだと思つて。ぜひ成功させてほしいと思つて。

2位の経済大国であることに変わりないので、もっと自信を持ってグローバルな視点で意識を転換しなければならぬと思つて、日本は政治的にも経済的にも文化的にももっと誇りを持っていいという認識をした方がいいと思つて。

姜 日本人は「お金を有効に使つてほしい」と思つて、日本は「お金を有効に使つてほしい」と思つて、北海道の観光システムがまだまだ国内向きな観光を充実させたいと思つて、全体から見て外国人観光客が少くないし、外国人を迎えるためのシステムへの投資が少ないと思つて。

姜 北海道の観光システムがまだまだ国内向きな観光を充実させたいと思つて、全体から見て外国人観光客が少くないし、外国人を迎えるためのシステムへの投資が少ないと思つて。

姜 韓国は日本と同じように資源もないし、人口も少ない。将来世界の大国にはなれないが、私たちが豊かな文化を持っている。長い間色々な国から入ってきた文化が独自の文化になってきた。時代は大きな変化の中で経験してきた文化はどれも

韓国語が観光PRに効果的だと思つて、韓国語の観光PRを推進したいと思つて、韓国語の観光PRを推進したいと思つて、韓国語の観光PRを推進したいと思つて。

姜 韓国語の観光PRを推進したいと思つて、韓国語の観光PRを推進したいと思つて、韓国語の観光PRを推進したいと思つて。

冬の景色素晴らしい

言葉通じる仕組みづくりを

北海道は世界にその存在をアピールするまたのチャンスとなる。本()氏、聞き手は本社顧問の石子彭培。

姜 まず日本人全般に言えることだが、バブル経済が崩壊したあと、自信を失ってしまった印象を受ける。

姜 高度経済成長を遂げた時の日本は自信があつたのに、経済が悪くなつて立場が悪くなると「島国だから仕方がない」と言ってしまう。今も世界第

姜 高度経済成長を遂げた時の日本は自信があつたのに、経済が悪くなつて立場が悪くなると「島国だから仕方がない」と言ってしまう。今も世界第



姜 高度経済成長を遂げた時の日本は自信があつたのに、経済が悪くなつて立場が悪くなると「島国だから仕方がない」と言ってしまう。今も世界第

姜 高度経済成長を遂げた時の日本は自信があつたのに、経済が悪くなつて立場が悪くなると「島国だから仕方がない」と言ってしまう。今も世界第

姜 高度経済成長を遂げた時の日本は自信があつたのに、経済が悪くなつて立場が悪くなると「島国だから仕方がない」と言ってしまう。今も世界第

姜 高度経済成長を遂げた時の日本は自信があつたのに、経済が悪くなつて立場が悪くなると「島国だから仕方がない」と言ってしまう。今も世界第

姜 高度経済成長を遂げた時の日本は自信があつたのに、経済が悪くなつて立場が悪くなると「島国だから仕方がない」と言ってしまう。今も世界第

姜 高度経済成長を遂げた時の日本は自信があつたのに、経済が悪くなつて立場が悪くなると「島国だから仕方がない」と言ってしまう。今も世界第

姜 高度経済成長を遂げた時の日本は自信があつたのに、経済が悪くなつて立場が悪くなると「島国だから仕方がない」と言ってしまう。今も世界第

姜 高度経済成長を遂げた時の日本は自信があつたのに、経済が悪くなつて立場が悪くなると「島国だから仕方がない」と言ってしまう。今も世界第